

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成31年2月28日 (2019.2.28)

【公開番号】特開2017-135593(P2017-135593A)

【公開日】平成29年8月3日 (2017.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2017-029

【出願番号】特願2016-14539(P2016-14539)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

G 0 3 G 21/00 3 9 6

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 3 0 3

G 0 6 F 3/12 3 3 1

G 0 6 F 3/12 3 2 4

G 0 6 F 3/12 3 8 5

G 0 6 F 3/12 3 7 3

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月17日 (2019.1.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークに接続された複数の画像処理装置の設定項目を管理する外部装置と通信可能な画像処理装置であって、

前記ネットワークに初期接続する際に、前記外部装置に対して自装置の設定項目に関する第一のデータベースが存在するか否かの情報を問い合わせる確認手段と、

前記確認手段によって前記第一のデータベースが存在することを確認すると、該第一のデータベースの設定値を取得する取得手段と、

前記取得手段によって取得した設定値を、自装置に保持している第二のデータベースに反映し、反映した前記第二のデータベースの設定値で、前記第一のデータベースの情報を更新するように前記外部装置に要求する同期制御手段とを備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記設定項目には、前記外部装置で編集可能な第一の設定項目と、前記外部装置では編集不可能な第二の設定項目が含まれることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記同期制御手段は、

前記確認手段によって前記第一のデータベースが存在することを確認した場合に、前記取得手段によって取得した設定値のうち、前記第一の設定項目のみを前記第二のデータベースに反映し、前記第二の設定項目については前記第二のデータベースの設定値を維持す

ることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記取得手段は、前記第一のデータベースから、前記第一の設定項目のみの設定値を取得し、

前記同期制御手段は、

前記確認手段によって前記第一のデータベースが存在することを確認した場合に、前記取得手段によって取得した前記第一の設定項目の設定値を、前記第二のデータベースに反映することを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記同期制御手段は、前記確認手段によって前記第一のデータベースが存在することを確認した場合に、前記第二のデータベースの前記第二の設定項目のみの設定値について、前記第一のデータベースの情報を更新するように前記外部装置に要求することを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記同期制御手段は、

前記確認手段によって前記第一のデータベースが存在しないことを確認すると、前記自装置に保持している前記第二のデータベースの設定値で、新たに前記第一のデータベースを生成することを前記外部装置に要求することを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記同期制御手段は、前記外部装置で新たに前記第一のデータベースが生成されると、該第一のデータベースの前記第一の設定項目の設定値を前記取得手段によって取得させ、取得した該設定値を前記第二のデータベースに反映することを特徴とする請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記同期制御手段は、

前記第一のデータベースの情報を更新するように前記外部装置に要求する処理として、既に存在している前記第一のデータベースを削除する処理を要求し、該第一のデータベースが削除されると、前記第二のデータベースの設定値を用いて新たに前記第一のデータベースを生成する処理を要求することを特徴とする請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記確認手段は、自装置のデバイス識別子を用いて、外部装置に対して自装置の設定項目に関する第一のデータベースが存在するか否かの情報を問い合わせることを特徴とする請求項 1 乃至 8 の何れか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

ネットワークに接続された複数の画像処理装置の設定項目を管理する外部装置と通信可能な画像処理装置の制御方法であって、

確認手段が、前記ネットワークに初期接続する際に、前記外部装置に対して自装置の設定項目に関する第一のデータベースが存在するか否かの情報を問い合わせる確認工程と、

取得手段が、前記確認工程で前記第一のデータベースが存在することを確認すると、該第一のデータベースの設定値を取得する取得工程と、

同期制御手段が、前記取得工程で取得した設定値を、自装置に保持している第二のデータベースに反映し、反映した前記第二のデータベースの設定値で、前記第一のデータベースの情報を更新するように前記外部装置に要求する同期制御工程と
を実行することを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項 11】

ネットワークに接続された複数の画像処理装置の設定項目を管理する外部装置と通信可能な画像処理装置の制御方法における各工程をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、前記制御方法は、

確認手段が、前記ネットワークに初期接続する際に、前記外部装置に対して自装置の設定項目に関する第一のデータベースが存在するか否かの情報を問い合わせる確認工程と、

取得手段が、前記確認工程で前記第一のデータベースが存在することを確認すると、該第一のデータベースの設定値を取得する取得工程と、

同期制御手段が、前記取得工程で取得した設定値を、自装置に保持している第二のデータベースに反映し、反映した前記第二のデータベースの設定値で、前記第一のデータベースの情報を更新するように前記外部装置に要求する同期制御工程と
を実行することを特徴とするプログラム。